

中山間地域の現状

中山間地域とは、平野の外縁部から山間地までの地域のことです。県土面積の約65%を占めています。中山間地域の農業・農村が持つ水源かん養機能、洪水防止機能などの多面的機能によって、下流部の都市住民を含む多くの県民の豊かなくらしが守られています。

また、中山間地域は、農業集落数の約44%、販売農家数の約29%、販売農家経営耕地面積の約29%を占めるなど、本県の農業において重要な位置を占めています。

しかしながら、中山間地域は、平地に比べ高齢化が進んでいることに加え、自然的・経済的・社会的条件が不利な地域であることから、耕作放棄地の増加等により多面的機能が低下し、県民にとって経済的損失が生じることが懸念されています。

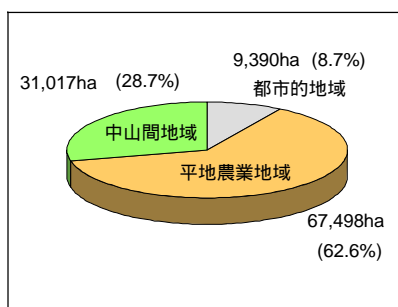
< 中山間地域の主要指標 >

資料：農林水産省「2005年農林業センサス」

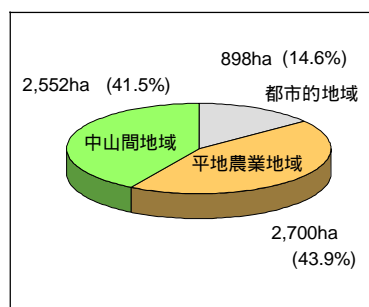
区 分	(単位)	県全体	都市的地域	平地農業地域	中山間地域	中山間地域のシェア
総土地面積	ha	960,683	154,614	186,792	619,277	64.5%
農業集落数	集落	1,759	232	758	769	43.7%
販売農家数(注)	戸	50,790	5,234	30,620	14,936	29.4%
販売農家経営耕地面積(A)	ha	107,905	9,390	67,498	31,017	28.7%
1戸当たり面積	ha	2.12	1.79	2.20	2.08	-
販売農家耕作放棄地面積(B)	ha	6,150	898	2,700	2,552	41.5%
耕作放棄地率(B)/(A+B)		5.4%	8.7%	3.8%	7.6%	-
販売農家農業従事者数	人	146,602	15,376	87,839	43,387	29.6%
うち65歳以上	人	49,501	5,455	28,451	15,595	31.5%
高齢化率		33.8%	35.5%	32.4%	35.9%	-

(注) 2005年農林業センサスでは、自給的農家については地域類型別に集計されていないため、販売農家のデータを指標としている(自給的農家は、戸数で17.5%、経営耕地面積で1.7%を占める。)

< 経営耕地面積の地域類型別割合 >



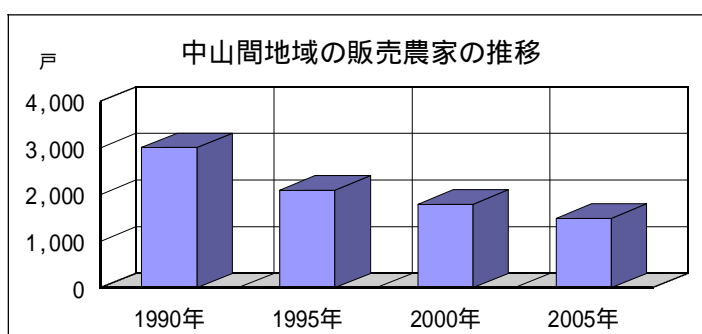
< 耕作放棄地面積の地域類型別割合 >



< 販売農家数の推移 >

区 分	(単位)	県全体	都市的 地 域	平地農業 地 域	中山間 地 域
1990年センサス (H2年)	戸	75,906	16,343	29,445	30,118
1995年センサス (H7年)	戸	67,885	9,153	37,760	20,972
2000年センサス (H12年)	戸	59,996	7,892	34,150	17,954
2005年センサス (H17年)	戸	50,790	5,234	30,620	14,936

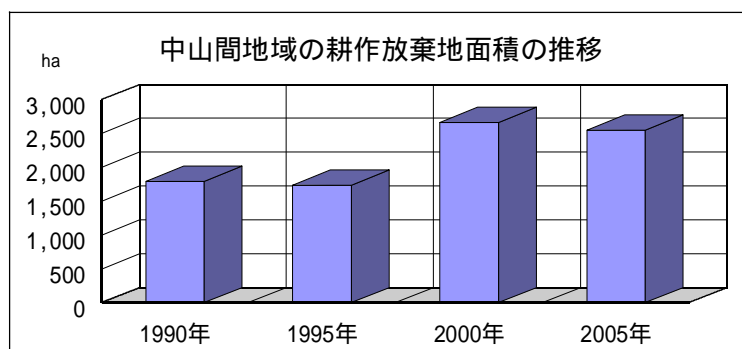
資料：農林水産省「農林業センサス」



< 販売農家耕作放棄地面積の推移 >

区 分	(単位)	県全体	都市的 地 域	平地農業 地 域	中山間 地 域
1990年センサス (H2年)	ha	3,183	801	585	1,797
1995年センサス (H7年)	ha	3,595	493	1,369	1,733
2000年センサス (H12年)	ha	5,904	778	2,459	2,667
2005年センサス (H17年)	ha	6,150	898	2,700	2,552

資料：農林水産省「農林業センサス」



< 販売農家経営耕地面積の内訳 >

区 分	(単位)	県全体	都市的 地 域	平地農業 地 域	中 山 間 地 域	中山間地域のシェア
販売農家経営耕地面積	ha	107,905	9,390	67,498	31,017	28.7%
田	ha	65,785	5,844	43,876	16,066	24.4%
普通畑	ha	23,925	2,329	11,804	9,793	40.9%
樹園地	ha	18,194	1,218	11,818	5,158	28.4%

資料：農林水産省「2005年農林業センサス」

< 中山間地域の販売農家経営耕地面積の内訳 >

